

商業施設向け購買資材担当者様へ

チェンジングディスプレイのご提案

視点で切り替わる、多言語・省人化サインージ

発行日: 2026/04/02

ビーム電子工業株式会社

<https://www.beam-matsumoto.co.jp/>



商業施設が直面する 3つの課題

インバウンドの増加や人材不足により、現場の負担と集客の課題が顕在化しています。



1. インバウンド対応

多言語案内の掲示物が増殖し、更新負担が増加。また、情報過多により本来の視認性が低下し、景観も損なわれがちです。



2. 人手不足

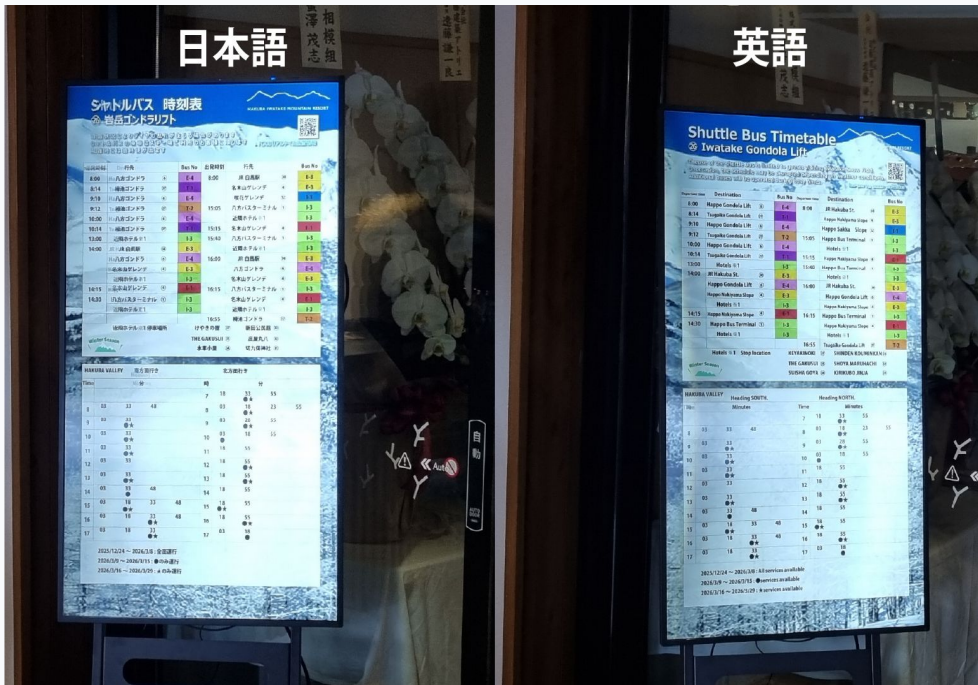
時刻表や施設案内など、同じ単純な質問への案内対応が継続して発生し、スタッフの本来業務を大きく圧迫しています。



3. 集客力・話題性

通行導線でのアイキャッチ効果が不足しており、通行人を立ち止まらせたり、SNSでの話題化・拡散につながりにくい現状があります。

ソリューション:チェンジングディスプレイとは



レンチキュラー技術による 2視差表示

見る角度(約25°の視点移動)によって表示内容が物理的に切り替わる特殊ディスプレイ。1台のモニターで種類の情報を同時に発信可能です。



静止画×動画の組み合わせで高いアイキャッチ効果

静止画と動画を自由に組み合わせ可能。視点移動によって映像が変化する不思議な表現は、通行人の足を止める強いアイキャッチ効果を持ちます。



多言語化・省人化を 1台で実現

正面からは日本語、左右からは英語・中国語といった多言語案内を表示。来場者自身が必要な情報を取得でき、スタッフの案内業務を大幅に削減します。



サイズ展開と高品質な一体型提供

23.8インチおよび大型の43インチを展開。品質を担保するため、一体型ディスプレイとしてご提供いたします。

導入効果(白馬岩岳リゾート様 事例)



定量的な導入効果(現地モニタリング結果)

15分間で**6名**がディスプレイで自己解決

1時間換算で

24件以上の
問い合わせ削減

1日あたり

1時間以上の
対応業務を削減



導入前の課題

シャトルバス時刻表の単純な問い合わせが殺到。
同じ説明の繰り返しがスタッフの本来業務を圧迫。



解決施策

43インチチェンジングディスプレイを設置。
正面・斜めで切り替わる多言語時刻表で自己解決を促進。

もたらされた波及効果



人件費の抑制と平準化

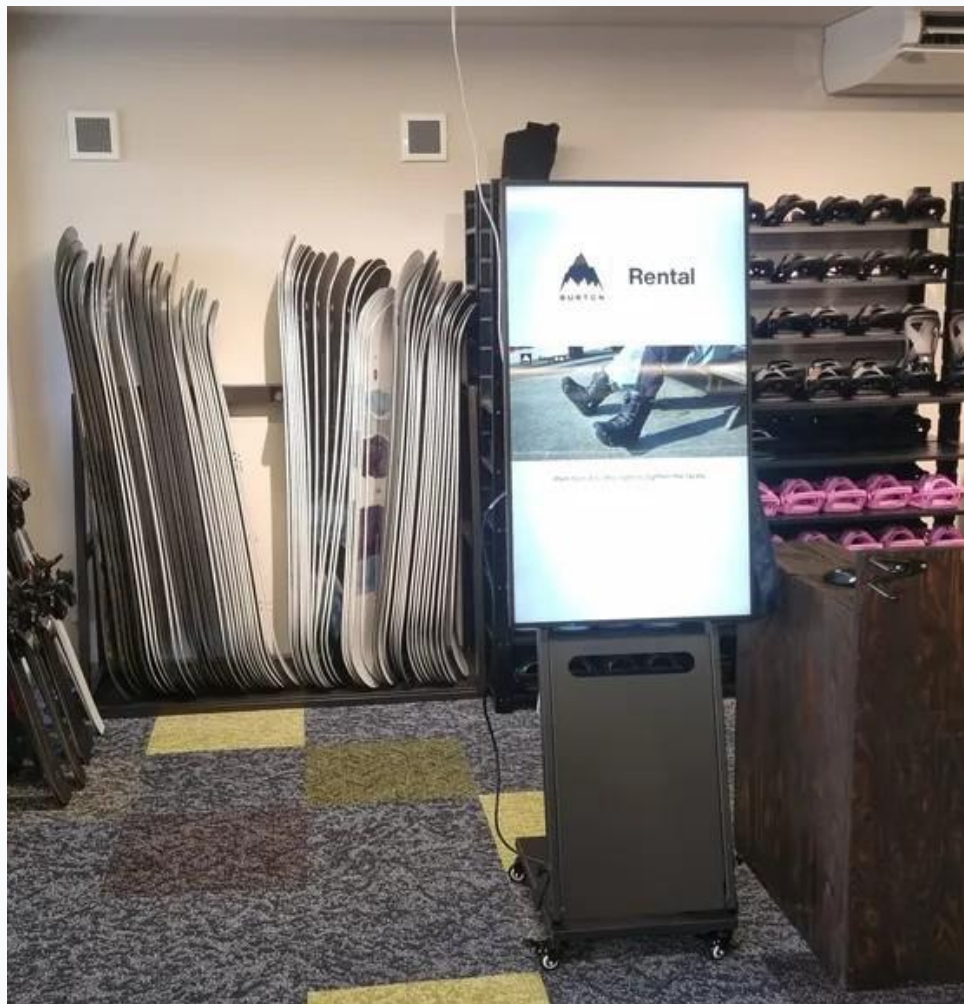
繰り返しの定型説明をデジタル化することで、繁忙期のスタッフ増員を抑え、本来業務への集中を実現。



SNS拡散による集客・話題化

映像が切り替わる不思議な視覚体験から、来場者が動画を撮影SNSへ投稿する二次的なプロモーション効果が発生。

導入事例 | 白馬岩岳レンタル「スパイシー」様



導入の背景

BURTON Step On®の利便性を伝えるため、正しい操作説明が不可欠でしたが、多国籍なお客様への英語や中国語での個別説明に多くの時間が割かれており、スタッフの負担軽減が課題でした。

活用方法: 見る角度で変わる「2カ国語ビデオガイド」

チェンジングディスプレイを活用し、「右側=英語」「左側=中国語」の操作説明動画を表示。お客様が自分の言語の方向に立つだけで、自然と着脱方法を学べる仕組みを構築しました。

導入効果

- ✓ 説明員の業務負担を大幅に軽減
- ✓ 混雑時も説明待ちが発生せず、1日約1時間の時間創出に成功
- ✓ 映像が切り替わる視覚的な訴求力で、自発的な確認を促進

導入事例 | 多言語時刻表(白馬岩岳リゾート)



❗ 導入前の課題

限られた掲示スペースで多言語を併記すると文字が小さくなり、お客様から見えにくいという課題がありました。その結果、シャトルバスに関するフロントへの単純な問い合わせが多発していました。

💡 解決策:情報の整理と大型化

チェンジングディスプレイを活用し、「右側=英語」「左側=日本語」の2視差で時刻表を大きな文字で表示。お客様が自分の言語側に寄るだけで確認できる環境を構築しました。

📈 導入の成果

- ✔ 「次のバスは？」等の質問が激減し、スタッフが本来業務に集中
- ✔ わずか15分間に6名が自発的に時刻表を確認し、自己解決を促進
- ✔ 1時間換算で24件以上の問い合わせ削減、大幅な業務効率化を実現

活用シーン(7つの導入例)



1. 飲食店

メニュー表示と同時に、人気商品の調理風景やシズル感のある動画を表示し、食欲を刺激して訴求します。



2. 通行者アプローチ

歩行時の視点移動に合わせて映像が切り替わり、無意識に変化を実感させることで、立ち止まりを促します。



3. ビフォーアフター

リフォームや美容、フィットネスなどで、改善効果の前後を同時に可視化し、成果を直感的に伝えます。



4. 生体比較

博物館や水族館で、標本と骨格などを対比表示。視点を変えることで異なる状態を比較でき、学習効果を高めます。



5. レジャー・エンタメ

間違い探しやクイズなど、視点を変えることで答えが見えるゲーム性を持たせ、体験価値を向上させます。



6. 広告・プロモーション

価格やキャッチコピーと、商品の使用イメージ動画を切替表示。限られたスペースで訴求力を最大化します。



7. スポーツ

選手のプロフィールデータ(静止画)と、ダイナミックなプレー動画をワンフレームで提示し、魅力を伝えます。

製品仕様とお問い合わせ

☰ 主な製品仕様

- 表示方式: 2視差チェンジング(静止画 / 動画対応)
- 切替角度目安: 約25°
- 設置方向: 縦・横いずれも可能(43インチは縦長活用が好評)
- サイズ展開: 23.8インチ / 43インチ(※50インチは展開予定)
- コンテンツ: 2種のデータをご用意いただければ当社にて変換対応可能

👉 価格・販売情報

23.8インチ 一体型: 20万円～

43インチ 大型モデル: 35万円～

※高い効果を発揮するため、レンズ一体型での販売のみ(フィルム単体不可)

📍 常設展示ショールーム / 東京品川

実機をご体験いただけるショールームをご用意しております。

協業会社: パナソニック映像株式会社様 / 施設内LAB)
東京都品川区東品川 1丁目3-12 2階

時間: 平日 10:00～17:00

※完全予約制となっております。事前にご連絡ください。

✉ お問い合わせ・ご見学予約

ビーム電子工業株式会社

営業チーム 担当: 小松

Email: m.komatsu@beam-matsumoto.co.jp

製品詳細: <https://www.beam-matsumoto.co.jp/products/changing/>